

ノ檢定トハ消毒器等ヲ云フナリ。

第四課中ノ(一)乃至(三)科ハ説明ノ要ナシ、(四)ハ遠山前院長ガ多年研究ノ結果ニ獲タルモノニシテ、脚氣治療藥トシテ大正四年初メテ公表シ、今也大ニ世ノ認識スル所トナレルゾいたみんB劑ナリ、(五)ハ輓近要求ノ多キニ鑑ミ主トシテ學會員用トシテ頒布スル目的ニヨリ裝造セシモノナリ。診療部第三課ノ放射線科ハ實地醫家殊ニ顯微鏡學會々員ノ利便ニ供センガ爲メ大正十四年開設シタルモノナリ。

社會部ハ本院財團法人組織成立後必須ノ事業綱目タルベキコト言フ要セザルベシ。前條ノ事業ヲ遂行センガタメ役員トシテ寄附行爲ニヨリ選定セラレタル理事、監事、評議員、顧問アリ、(寄附行爲參照)職員ハ院長ノ次ニ副院長アリ、以下技術部ト事務部ニ各々主任アリ、技術部主任ノ下ニ技師、技手ノ外助手之ニ屬シ、事務部ニハ主任事務長ノ下ニ事務員、回集員、院丁アリテ之ニ屬ス、現今本院ノ幹部ハ次ノ如シ。

理事・院長	遠山正路
理事・副院長・診療部長	中本誠一
常務理事	田中武助
理事	清田政
同	遠山康
同	細野順
同	和田金藏

顧問(東京顯微鏡學會長)

醫學博士 横手千代之助

検査部 囑託	醫學博士 佐藤清
検査部 部長	東北醫學士 遠山菊介
診療部 放射線科 長	醫學士 松本秀雄
化學及製藥部 主任	東北藥學士 橘谷英次
検査部 主任	星野英次
事務 部長	澤石信三

### 第六 諸 規 定

本院ノ規定ハ種類頗ル多シ、茲ニ現行諸規定中重要ノモノヲ掲ク。

#### 研究 規 定

(大正十四年九月改定)

- 第一條 研究生ハ本院講師ノ指導ノ下ニ研究ニ從事スルモノトス
- 第二條 研究生ハ員數ヲ定メズ實驗室ノ都合ニヨリ隨時許容スルモノトス
- 第三條 研究事項ハ講師ノ撰定又ハ本人ノ希望ニ依ル  
但シ講師ノ承認ナキ任意ノ研究ヲナスコトヲ得ズ
- 第四條 研究期間ハ本人ノ希望ニ依リ制限ヲ置カズ  
但シ三ヶ月以上タルコト



- 第五條 本人ノ希望ニヨリ研究證明書ヲ交附ス
- 第六條 研究生ハ研究費毎月金拾五圓ヲ前納スベシ
- 第七條 研究生自己ノ研究用ニ供スル爲メ特ニ費ス所ノ材料ハ自辨ノコト
- 第八條 本院ノ作業又ハ技術ノ一般ヲ見學習得センガ爲メニ短期間就學スルモノヲ短期研究生トス
- 第九條 短期研究生ハ毎月金拾五圓ヲ前納スベシ

醫事衛生材料検査規定

(昭和八年二月改定)

- 一、本院ハ依頼ニ應ジテ微菌學、醫化學、衛生學及顯微鏡術ノ範圍ニ屬スル諸種ノ検査ヲナス
- 二、検査ヲ依頼セントスルトキハ其材料ニ検査ノ目的ヲ記シ規定ノ検査料ヲ添ヘ送附セラルベシ
- 三、望ニ依リ出張検査ノ依頼ニ應ズ
- 四、検査ヲ終了シタル後検査成績證ヲ交附ス、望ニヨリ電話又ハ電信ニテ通知スベシ、但シ郵便又ハ電信ヲ用フル場合ハ料金ヲ豫納セラルベシ
- 五、検査物ハ可成新鮮ナルヲ良トス、殊ニ乳汁、水等ハ採取ノ時間ヲ記シ直ニ送附セラルベシ
- 六、検査物容器ハ適宜ノ硝子壺ヲ充分ニ清洗シ、可成ハ先ヅあるこゝる次ニえーてるヲ以テ洗フ特ニ微菌培養試験ニ供スルモノハ煮沸消毒シタルモノヲ用ヒラルベシ
- 七、検査物採取ニ要スル滅菌試験管培養壤其ノ他喀痰糞便等ノ容器ハ望ミニヨリ本院ヨリ分與スベシ
- 八、送附セル検査物容器ハ返却セザルヲ例トス但シ特ニ返却ヲ要スルモノハ豫メ其旨ヲ申添ヘラルベシ
- 九、遠地ヨリ送附スル検査物ハ堅固ニシテ密封セル器ニ容レ漏溢等ノ虞ナキ包装ヲナシ小包郵便等ニテ送附セラルベシ
- 十、依頼物ノ検査ニ供シタル標本ハ永ク貯藏セザルガ故ニ特ニ一定時間ノ貯藏又ハ依頼者ノ來院閱覽ヲ要スルモノハ豫メ其旨ヲ申添ヘラルベシ、又該標本ヲ所望セラル、トキハ相當代價ヲ以テ交附スベシ

- 十一、左ニ記載セル料金ハ検査一件ニ對スル金額ナルヲ以テ一物ニシテ二種以上ノ検査ヲ望ムトキハ之ニ準ズル料金ヲ要スルモノトス(例之バ一種ノ喀痰ニ附キ結核菌トビすとま蟲卵ノ検査ヲ望ムトキノ如シ)
- 十二、醫師、病院、團體又ハ會社等ニシテ多數検査ヲ要スルモノハ豫約ノ上検査料ヲ特定スルコトアルベシ
- 十三、貧困者ノ検査物ハ醫師ノ照會ニヨリ無料ニテ検査スルコトアルベシ
- 十四、検査物ニ關シ採取、送附ノ方法其他不明ナル廉ハ本院ニ承合セラルベシ

略

痰

可成早朝ノモノヲ清洗シタル廣口ノ小硝子瓶ニ採ルヲ良トス

血球、上皮、彈力纖維、螺旋狀纖維、結晶ノ検査..... 壹圓

肺炎菌、いんふるえんざ菌、肺ぢすとま蟲卵等ノ検査..... 各壹圓

結核菌検査(あんちふおるみん集菌法ニ依ル)..... 壹圓

動物試驗..... 五圓以上

ちふてりー菌

ちふてりー菌 ちふてりー検査物ハ硝子ヲ以テ剝離セル義膜、小片又ハ殺菌綿塊ヲ以テ患部ヲ擦過シ、之ヲ乾燥セザル様容器ニ納メ若クハ適當ニ塗布シタル乾燥標本ヲ送ラルベシ

鏡檢..... 壹圓

培養検査..... 壹圓五拾錢

動物試驗..... 五圓以上

血液

血色素、赤白血球數ノ算定..... 參圓

白血球種類算定..... 參圓

血液寄生體ノ鏡檢(まらりあぶらすもぢうむ、再起熱)..... 壹圓

以上検査ニハ患者ノ來院又ハ血液ヲ適當ニ塗布シタル乾燥標本ヲ送ラルベシ



わいる氏病すびろへーた..... 壹 圓

此検査ニハ拘縁酸曹達加血液(早期ニ於テ)二cc以上ヲ要ス..... 壹 圓

窒扶斯(ばらちふすA型及B型)ノうむだる氏反應三種同時ニ行フ..... 壹 圓

此検査ニハ血液若クハ發泡液一cc以上ヲ要ス..... 壹圓五十錢

血液中腸ちふす菌、ばらちふす菌、其ノ他化膿菌等ノ檢出..... 壹圓五十錢

此ノ検査ニハ無菌的ニ採取シタル血液三乃至五ccヲ膽汁培養壤若シクハ肉羹汁培養壤中ニ入レ送附セラルベシ、但シ培養壤ハ本院ニテ分與スベシ

此場合ニハ患者發病ノ日時ヲ附記セラレタシ..... 貳 圓

微毒血清反應試驗(わつせるまん氏反應及村田氏沈降反應併試)..... 貳 圓

此検査ニハ血液ハ三cc以上發泡液或ハ腦脊髄液二cc以上ヲ要ス

尿 化學的及顯微鏡的検査ニハ完全ニ清洗シタル藥瓶ニ大約百乃至二百cc(約一合)ヲ採リ送附スベシ、殊ニ適量ノくろふおるむヲ混合スレバ最モ宜シ、微菌學的検査ニハ排尿ノ後半部ヲ煮沸消毒セル瓶中ニ大約三十ccヲ採リ迅速ニ送附スベシ

定性試驗..... 壹 圓

(理化學的検査、色、比重、各種結晶體類、糖、蛋白、ぢあつを反應、いんぢかん反應、膽汁色素、血色素等)..... 壹圓五十錢

定量試驗..... 壹圓五十錢

(蛋白定量ハえすばつは氏法及末吉氏法ニ依リ、糖定量ハはびー、隈川、須藤氏法ニ依ル)

有形成分(圓柱、上皮、血球、膽球、ふむらりあ)ノ検査..... 壹 圓

微菌検査(鏡檢)..... 壹圓五十錢

培養検査..... 五 圓

妊娠反應(つおんでつく氏法、家兎使用)..... 五 圓

胃内容、吐物 朝食一二時間後又ハろいべ氏試驗食二時間後ニ採取シタルモノ大約三十ccヲ要ス

總酸度及游離鹽酸又ハ乳酸ノ定性及定量..... 壹圓五十錢

蛋白消化力試驗..... 壹圓五十錢

鏡檢(ざるちな、釀母菌等)..... 壹 圓

血液ノ検査..... 壹 圓

右ノ外醋酸、酪酸、凝乳醱酵素ノ試驗

糞 便 腸寄生蟲卵ノ検査(あんちふおるみん集卵法ニ依ル)..... 壹 圓

微菌ノ検査(結核菌あんちふおるみん集菌法ニ依ル)..... 壹 圓

微菌培養検査(虎列刺菌、窒扶斯菌、ばらちふすA型B型菌及赤痢菌等)..... 壹圓五十錢

血液ノ検査..... 壹 圓

十二指腸蟲、異物等ノ濾過又ハ肉眼的検査..... 壹圓五十錢

膿汁、滲出物、腦脊髄液 淋疾、膿漏眼、肋膜炎、膿胸、丹毒、癩、結核、腦脊髄膜炎、化膿性疾患、微毒すびろへーた、鼠咬傷すびろへーた(患者ノ來院ヲ要ス)、皮膚寄生菌等顯微鏡的検査..... 壹 圓

培養試驗..... 壹圓五十錢

自家ワクチン調製..... 參 圓

母 乳 哺乳後二時間片側ノ乳房ヨリ吸乳器ヲ用ヒ又ハ手指壓搾ヲ以テ乾燥セル瓶中ニ大約三十乃至五十ccヲ採リ搾取時

間ヲ記シ送附スベシ..... 壹圓五十錢

反應、比重、脂肪量ノ検査、乳球ノ大小多寡、病的成分ノ鏡檢..... 壹圓五十錢

「母乳検査」受檢者自ら來院スベシ、其身體ニ就キ體格營養、乳房、分泌量、乳腺ニ關スル疾病(微毒、結核)等ノ有無及前記化學的試験ヲ併セ行フ..... 貳圓以上



尚ホ微毒血清反應試驗ヲ要スルトキハ別ニ其料金ヲ中受ク

牛 乳 容器ハ清洗セル後試驗スベキ乳ヲ以テ數回洗滌シ後百乃至二百cc (約一合)ヲ送附スベシ

検査ノ項目ハ母乳ニ同ジ

微菌含量試驗(滅菌容器ニ材料ヲ容レテ速ニ送ラレタシ)

壹圓五拾錢

右ノ外病原的微菌ノ検査

水 及 氷 水ノ容器ハ硝子瓶トシ試驗スベキ水ヲ以テ數回洗滌シテ大約一リ(約一升)ヲ採リ微菌検査ニハ煮沸消毒

セル瓶ヲ用ユベシ

普通化學的試驗(飲料適否)

貳圓

沈渣ノ鏡檢

壹圓

以上二項同時施行

貳圓五拾錢

微菌含量試驗

五圓

固形物總量試驗

壹圓五拾錢

氷雪ノ食料適否

參圓

病原菌培養検査 虎列刺菌、空扶斯菌、ばらちふすA型B型菌、大腸菌

五圓乃至拾圓

右ノ外鑛泉及溫泉ノ試驗、効能鑑定

精 液 精蟲ノ検査 壹圓

病理組織検査 五圓

消毒藥、消毒機械 制腐及殺菌効力ノ試驗一種微菌ニ就キ 五圓以上

消毒時間、稠度、菌種ヲ數段ニ示セル試驗

八圓以上

右ノ外空氣、土壤、食品類ノ試驗ハ其法ノ難易ニ依リ料金ヲ中受ク

以上ニ漏レタル試驗ハ依頼者ト合議ノ上其需用ニ應ズベシ

### 顯微鏡檢定規定

一、本院ハ依頼ニ應ジテ顯微鏡良否ノ檢定・廓大力ノ測定・おくらるみくろめーてるノ測定ヲナス

二、顯微鏡購得者ヨリ良否ノ檢定又ハ購得ノ紹介ヲ依頼セラル、トキハ確實ナル器械舖ニ命ジテ精良ノ品ヲ選定シ檢定證ヲ附スベシ

三、發賣者ヨリ檢定ヲ依頼セラル、トキハ一々良否ヲ鑑別シ、精良ノ品ニ限り特ニ檢定證ヲ附ス、但檢定證ニハ顯微鏡番號及いんめるじおん番號ヲ記載シアルヲ以テ、夫ヲ變更ノ場合ニハソノ檢定證ハ無効ナリ

四、發賣者ノ何レナルヲ問ハズ本院ノ檢定ヲ有スル顯微鏡ニ對シ本院ハ必ず其責ニ任ズベシ

五、顯微鏡ノ檢定料ハ乾燥裝置壹臺金貳圓・油浸裝置壹臺金參圓トス、但シ檢定證ヲ要セザルモノ又ハ品質不良ニシテ檢定證ヲ付セザルモノハ手數料トシテ其三分ノ一ヲ中受ク

六、廓大力及おくらるみくろめーてるノ測定料ハ對物れんす及接眼れんす各々一個ニ付キ金五拾錢ノ割ヲ以テ中受ク

七、廓大力及おくらるみくろめーてる測定ノ際速地ニシテ顯微鏡ノ送附ニ困難ナルトキハ其對物れんす及接眼れんすノミヲ送附スルモ可ナリ

### 製品頒與規定

(昭和十五年十月改定)

- 一、顯微鏡の標本 壹 枚 八拾錢
- 病原的微菌顯微鏡の標本 壹 枚 壹圓五拾錢
- 芽胞、菌毛其他特殊染色ノ標本 壹 枚 壹圓五拾錢
- 血液又ハまらりあノ複染色標本 壹 枚 壹圓五拾錢



寄生蟲卵類標本	壹	枚	八拾錢
二、微菌培養物	壹	種	壹圓乃至參圓
病原菌及腐敗菌ノ純粹培養(ペすと菌ヲ除ク)	拾	本	壹圓五拾錢
普通培養壤(内汁、げらちん、寒天)	拾	本	壹圓五拾錢
ぐりちえりん又は葡萄糖加寒天	拾	本	壹圓五拾錢
膽汁培養壤	拾	本	壹圓五拾錢
右ノ外血清、れふれる氏血清培養壤、血液寒天等需ニ應ズ			
四、染色液	一	〇 cc	五拾錢
各種染色液	一	〇 cc	五拾錢
五、試藥	一	〇 cc	壹圓
各種試藥	一	〇 cc	壹圓
六、診斷液類			
腸ちふす診斷液	一	五 cc	七拾五錢
ばらちふすA型菌診斷液	一	五 cc	七拾五錢
ばらちふすB型菌診斷液	一	五 cc	七拾五錢
七、ねお우리ひん			
ねお우리ひん注射液	一	cc	五〇〇
イ、	一	cc	一〇
ロ、	一	cc	五〇〇

ハ、	一	cc	一〇〇管入	九〇〇
ニ、	三	cc	一〇管入	二〇〇
ホ、	三	cc	五〇管入	九〇〇
ヘ、	三	cc	一〇〇管入	一七〇〇
ト、	五	cc	五管入	一・二〇
チ、	五	cc	五〇管入	一・一〇〇
ねお우리ひん末	三	〇瓦入	三〇瓦入	・七〇
リ、	一	〇〇瓦入	一〇〇瓦入	一・六〇
ヌ、	二	五〇瓦入	二五〇瓦入	三・五〇
ル、	五	〇〇瓦入	五〇〇瓦入	六・〇〇
ワ、	一	〇〇〇瓦入	一〇〇〇瓦入	一〇〇〇
カ、	二	五〇〇瓦入	二五〇〇瓦入	二〇〇〇
ねお우리ひん液	一	〇〇 cc 入	一〇〇 cc 入	・八〇
ヨ、	五	〇〇 cc 入	五〇〇 cc 入	三・五〇
タ、	二	五〇〇 cc 入	二五〇〇 cc 入	二〇〇〇
レ、	五	〇〇 cc 入	五〇〇 cc 入	三・五〇
ねお우리ひん錠	一	五〇錠入	五〇錠入	一・〇〇
ソ、	二	cc	一〇管入	二・二〇
ハ、強力うりひん(濃厚注射液)	二	cc	一〇管入	二・二〇
イ、				



ハ、ロ、

九、諸種注射液類

葡萄糖注射液

一〇〇〇	一〇〇
一八〇〇	二〇

イ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ、ル、ヲ、ワ、ヨ、カ、

さりちる酸かるちうむ注射液

包	装	價	格
五%	二〇cc 五管入	五	五五
五%	二〇cc 一〇管入	一〇	五
五%	五〇cc 一〇管入	一六	〇
一〇%	二〇cc 五管入	六	〇
一〇%	二〇cc 一〇管入	一	一五
一〇%	五〇cc 一〇管入	二	一〇
二〇%	二〇cc 五管入	七	五
二〇%	二〇cc 一〇管入	一	五〇
二〇%	三〇cc 一〇管入	一	七〇
二五%	二〇cc 一〇管入	一	六〇
二五%	三〇cc 一〇管入	一	九〇
二五%	五〇cc 一〇管入	二	六〇
四〇%	五〇cc 一〇管入	三	〇〇
二%	二〇cc 五管入	六	〇
二%	二〇cc 一〇管入	一	一五

ク、レ、ソ、ツ、

赤血球沈降反應檢査用枸櫞酸ソーダ液

輸血用枸櫞酸ソーダ液

ぐるこん酸かるちうむ注射液

ネ、ナ、ラ、ム、ウ、

葡萄糖入りんげる氏液

りんげる氏液

三%	一〇cc 五管入	五	〇
三%	一〇cc 一〇管入	九	五
三%	二〇cc 五管入	六	五
三%	二〇cc 一〇管入	一	二五
三・八%	一cc 一〇管入	五	〇
一〇%	二〇cc 五管入	九	五
一〇%	二〇cc 一〇管入	一	八五
八・五%	五cc 一〇管入	一	〇〇
八・五%	二cc 一〇管入	六	五
五%	三〇cc 入	七	〇
五%	五〇cc 入	八	五
三〇〇cc 入		五	〇
五〇〇cc 入		六	〇